

白浜町教育委員会 会議の結果

件名	平成29年度 8月定例教育委員会
日時	平成29年8月25日(金) 午後2時00分～午後2時39分
場所	教育委員会 会議室
出席者	○教育委員 山中教育長、尾崎委員、辻委員、藤藪委員 ○職員 高田教育次長、新田教育次長補佐、小河畑教育次長補佐、山中中央公民館長、柴田置川教育事務所長、岡田総務学事係長、玉本生涯学習係長、田中総務学事係主事

1. 教育委員長開会あいさつ

時間となりましたので始めさせていただきます。皆さん、こんにちは。定例教育委員会の前にご報告させていただきます。本日の出席委員は4名ですので会議は成立しております。

ただ今から8月定例教育委員会を開会します。

本日は、付議事項の議案2件と協議報告事項1件について、ご協議をいただきたいと思っております。ご審議よろしくお祈りいたします。

2. 会議録署名員の氏名

会議録署名委員に辻委員が指名される。

3. 付議事項

議案第24号 平成29年度教育費補正予算について教育次長より説明を行った。

【質疑応答なし】

- ・審議の結果、委員全員異議なく、議案第24号 平成29年度教育費補正予算について、原案のとおり承認した。

4. 協議報告事項

①報告事項 「オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査」に係る試行プロジェクトに係る採択について、中央公民館長より説明を行った。

【質疑応答】

辻委員

この事業は2017年度中に一件当たり1千万円までで白浜町が事業採択に入ったという事で来年度の2018年や2019年は別ですか。

教育次長補佐

おっしゃるとおりです。単年度のみ1千万円の事業となっております。来年以降はございません。ただ、JETROの意向としましては、今回は試行、あくまで試すプロジェクトでございます。こちらで色々試していただいて、それからオリンピック・パラリンピックまで、またそれ以降も継続できるレガシー的なものは残してくださいということで、予算の大小はございますが、何か一つ残していくということは考えております。来年以降について補助等は現在ございません。

藤藪委員

この外国人のモニターツアーで日本に来られた方は何処からの旅費が出るんですか。

中央公民館長

現在考えておりますのは、関西国際空港をターゲットにしていますが、関西国際空港着であれば、それまでの渡航費は自費と関西国際空港からバスをチャーターいたしまして、2泊3日のツアーで白浜町内を巡るといふふうに考えております。もちろん宿泊代金、そこでの食費等につきましては、モニターツアーから支出していきたいと考えております。

藤藪委員

この人たちが帰国して何かしてくれるとか、そういう何かあるのですか。

中央公民館長

モニターツアーにご参加いただきました皆様にアンケートを聴取いたします。また、できるのであればフェイスブック等で白浜を巡っていただいたところをアップしていただくことを事前をお願い申し上げ、SNSでの拡散。また、モニターツアー終了後に検証をする関係でツアーの良かった点、悪かった点の意見をいただくことになっております。

尾崎委員

このオリンピック・パラリンピック基本方針推進調査ということですが、この中で例えばオリンピック・パラリンピックの宣伝であるとか、そういうものは考えてないのでしょうか。

中央公民館長

現在のところ、大々的にオリンピック・パラリンピックに向けて気運醸成させようという取組と言うのは検討中であります。ただ、今後事業採択された後、保・幼・小・中絵画展等でオリンピックを題材にしたものを提出いただくとか、今後のレガシーとしての取組、また気運醸成というのを進めて行きたいと考えておりますが、当該年度におきましては、そういった旨の話は含みますが、告知等に大きく広げるかは現在検討中です。

尾崎委員

そういうことについてはJETROの方も、特にこの事業でオリンピック・パラリンピックに関してのイベントとか、宣伝をなささいという縛りはないのですね。

中央公民館長

特段そういった縛りというのはございません。

藤藪委員

JETROが何故これをしているのかよく分からないのですが。

教育次長補佐

この事業の目的としましては、今現在でも沢山の訪日外国人の方が来られておるのですが、オリンピック・パラリンピック開催に伴い、今以上に多くの方が訪日されるだろう。ただ現状を見たところオリンピックだけを観戦して、東京だけで帰られるのが懸念されるので、せっかく来ていた方を地方に少しでも導いて、例えば震災の復興であるとか、地域が疲弊してきているのを少しでも活性化しようじゃないかという目的があり、この事業が始まりました。何故、JETROかというのは、お話をするの中でJETROは日本貿易振興機構という組織でありまして、JETROとしましては、今までかわりがない、地方都市とかかわりをもつことによって、地方に眠っている食材であるとか、産品、または工業製品とかを海外に販路を拡大したいという考え

の企業も沢山居られると。企業独自ですと上手くいかないのが現状なのです。こういう取組の中で地域とつながりをもって、少しでも手助けをしたい。それは **JETRO** の本来の仕事であるので、その足がかりとしてこの事業を国より委託を受けておりますというお話をされました。せっかくオリンピック・パラリンピックで国としては盛り上がっていくのですが、地方もこれに便乗して色んな形で盛り上げてください、盛り上がるということは経済の活性化につながっていくというふうに考えているようです。

尾崎委員

町の補助金はわずかなもので、1千万円近い補助は凄いですね。是非よろしくお願いします。

5. 秘密会

議案第23号 平成29年度 要保護及び準要保護児童生徒の認定について